倉敷アブレイズ
オフィシャルファンクラブ

会員募集中! アブレイズ・ファミリー

会員特典

サイン色紙
入会時に希望選手の
サイン色紙をプレゼントします。

会員限定公開フォトギャラリー
試合の写真や普段の練習風景、
オフショットを会員のみ
閲覧できます。

倉敷・おかやま特産品
倉敷・岡山の商品やサービスを
プレゼントいたします。

ファン感謝祭
年1回選手と交流できる
ファン感謝祭に無料で
ご招待します。

会員証も発行

ダイヤモンド会員	ルビー会員	サファイア会員	トルマリン会員	エメラルド会員
年会費50,000円	年会費30,000円	年会費10,000円	年会費5,000円	年会費2,000円

クラブパートナー企業一覧

ZEON
MOTOYA UNITED
BOAT RACE 児島
山鋼プランテック
内田工業株式会社
エヴァホール
Usagiya
無敵ing
中川電機株式会社
明治安田生命
KCT 倉敷ケーブルテレビ
CONTINENT
DAIEI UNYU SOKO
本場讃岐うどん
Holes
ぐす
ライシェーン
阪本鶏卵
マルイチ
(有)吉川テクノ
株式会社 三洋サービス
MICHIO SHOP
水島信用金庫
アールアンドアール
有限会社 大源鳶工業
(株)クラカン
テクノドローン
(株)野崎商事
株式会社 キハラ内装
シンファート
YK-OKI
サンドップ
学校法人福嶋学園
大原美術館
TRES SPORTS WEAR
TRIM
エムアンドシーシステム株式会社
PR TIMES
ナショナル発条

協賛企業一覧

野村交通株式会社
KONDO
BRILLAR 株式会社 SIX zero zero
ULTRAS STATION STADIUM
SETOUCHI SPARKS
株式会社PCM建創
株式会社シマダオール
株式会社 清心工業
大鬼
hakko 8 of happiness
DALUMA DESIGN
三永建設株式会社
松田農園 MATSUDA FARM
株式会社MAGOKORO Asset Lab
Akatuki
NAKADA DENKO Inc.
有限会社 ぷりsun工房
Yamako
有限会社たなか
ぬりこやす塗装
関西プラスチック工業株式会社
株式会社 WORK SMILE LABO
豊能卵
AXIS 有限会社アクシス
SHINKO
ほけんのアス・ガード
SGクリエイト株式会社
三成興業株式会社 Sansei Kogyo Co., Ltd.
和福社会
サンコー印刷株式会社
ISUZU
BEAR SUPPORT
佐藤写真館
GIMIX
港交通株式会社
株式会社フルカワ商事
坪井建設
岡本工業株式会社
TOKAI 東海電機株式会社
株式会社SYLPHYHOMES
(株)西神建設工業
名鉄観光
株式会社 アラタナ
STONE SHARP
TPR トータルプロジェクトルミナス
ヤマメンKK
DPFメンテ
ワタナベ工業株式会社
片岡塗装店有限会社
平松智典税理士事務所
VIS-À-VIS
NOMURA 野村證券
株式会社夏川塗装工業
LINK 株式会社リンク経営研究所
チケジャム

〈発行〉倉敷アブレイズマガジン　株式会社アブレイズ　〒712-8055 岡山県倉敷市南畝３丁目 1-8　TEL.086-455-5500
https://kurashiki-ablaze.jp 倉敷アブレイズ 検索　倉敷アブレイズへの取材等は発行元までお問い合わせください。

Kurashiki Ablaze

倉敷アブレイズ
Magazine 2024
vol.12

決戦の舞台で輝く V3女子制覇

REPORT 01 アウェイ戦報告
REPORT 02 ホーム戦報告
REPORT 03 Vリーグ出陣式
REPORT 04 地域活動報告
REPORT 05 UST合宿
REPORT 06 クラブパートナー3社
フィジカルケアパートナー1社決定
REPORT 07 退団選手のお知らせ

Youtube　Instagram　Facebook　X　TikTok

2023-24 V.LEAGUE DIVISION3 WOMEN
V・レギュラーラウンド

勝利への情熱！劇的な逆転で栄冠を掴む

REPORT 01 アウェイ戦報告

頂上決戦！アルテミスとの壮絶なる戦い

リーグ最終戦がAGF鈴鹿体育館で開催され、アルテミス北海道と倉敷アブレイズが優勝をかけて激突。この試合はまさにV3女子優勝の行方を決する直接対決となった。24日時点での首位アルテミスと2位アブレイズは、勝利数でアルテミスが1つ上回りながらも、ポイントで並ぶという緊迫した状況で対戦。最終戦での勝者が優勝となるという事実上の決勝戦は、トーナメントのファイナルに匹敵する緊張感で満ちていた。
第１セットは、アルテミスがブロックとアタックで先行。アブレイズは谷口、矢野のアタックで追い上げるも、アルテミスが優位に立ちセットを先取される。第２セットでは、河村のブロックでアブレイズが先制。アブレイズが中盤に入ってリードを広げる。アルテミスは終盤に追い上げるも、アブレイズは高橋の好レシーブと、矢野、河村のアタックでアブレイズがセットを奪い返す。第３セットでは、序盤からアルテミスのアタックとサービスエースに苦しむ。中盤、アルテミスは巧みなアタックでリードを広げる。アブレイズは辻と谷口によるアタックで追い上げるも、アルテミスがセットを制した。第４セットでは、アブレイズが矢野、大島、劉美の活躍で先行。アルテミスもアタックで追い上げ、中盤では一進一退の攻防が続く。終盤まで分からない展開となり、最終的にはアブレイズが劇的な逆転でセットを制す。そして迎えた運命のファイナルセット。アブレイズは矢野、谷口の連続アタックで序盤から大きくリードし、その後も田部、大島のアタックで点差を広げる。アブレイズが冷静なプレーでリードを保ち、逆転で見事な優勝を果たした。

Result 試合結果
2024年2月25日(日)
会場:AGF鈴鹿体育館(三重県)

倉敷アブレイズ	3	19-25 25-19 19-25 25-23 15-10	2	アルテミス北海道

アブレイズ、アルテミスに対抗。両者の攻防戦が繰り広げられる。

第２セット、アブレイズがリード奪還。高橋のレシーブと矢野、河村のアタックで盛り返す。

アブレイズ、第４セットで逆転の狼煙。矢野、大島、劉美の活躍で一進一退の攻防。

ファイナルセット、アブレイズが逆転のドラマ。
谷口、田部、大島の連続アタックで見事な優勝を果たす。

多彩な攻撃でカノアを制す

Result 試合結果
2024年1月6日(土)
会場:田川市総合体育館(福岡県)

倉敷アブレイズ	3	25-23 25-14 26-28 25-16	1	カノアラウレアーズ福岡

カノアとの熱戦は、アブレイズが粘り強いプレーで勝利を手にした。試合全体を通して、田部と劉美の連続スパイクが流れを掴み、序盤からリードを奪う展開。大島を中心にチーム全体が連携し、多彩な攻撃で得点を積み重ねた。カノアも攻撃で粘りを見せたが、アブレイズは河村の有効なサーブや劉美の連続ラリーで勢いを維持した。アウェイでの勝利は、アブレイズにとって貴重なものとなった。

北の激闘！粘り強く次へつなぐ試合

Result 試合結果
2024年1月27日(土)
会場:北ガスアリーナ札幌46(北海道)

倉敷アブレイズ	0	13-25 29-31 15-25	3	アルテミス北海道

アルテミスとの激しい戦いとなった。アルテミスは序盤からリードを築き、アブレイズは劉美や田部の活躍で追い上げを試みるも、第１セットを落とす。第２セットでは激しい打ち合いの末、アルテミスにセットを奪われる。最終セットでも一進一退の攻防が続いたが、アルテミスの猛攻に屈し、結果としてストレート負けを喫してしまった。この敗戦は悔しいものになったが、アブレイズは粘り強いプレーを見せた。

AWAY GAME Result

2023	11/25 [SAT]	倉敷アブレイズ	3 - 0	アルテミス北海道	
	11/26 [SUN]	倉敷アブレイズ	3 - 1	ヴィアティン三重	
会場: AGF鈴鹿体育館(三重県)					
2024	1/6 [SAT]	倉敷アブレイズ	3 - 1	カノアラウレアーズ福岡	
	1/7 [SUN]	倉敷アブレイズ	3 - 1	ヴィアティン三重	
会場:田川市総合体育館(福岡県)					
	1/27 [SAT]	倉敷アブレイズ	0 - 3	アルテミス北海道	
	1/28 [SUN]	倉敷アブレイズ	0 - 3	カノアラウレアーズ福岡	
会場:北ガスアリーナ札幌46 (北海道)					
	2/11 [SAT]	倉敷アブレイズ	3 - 0	カノアラウレアーズ福岡	
会場:田川市総合体育館(福岡県)					
	2/17 [SAT]	倉敷アブレイズ	2 - 3	アルテミス北海道	
	2/18 [SUN]	倉敷アブレイズ	3 - 2	カノアラウレアーズ福岡	
会場:北ガスアリーナ札幌46 (北海道)					
	2/24 [SAT]	倉敷アブレイズ	3 - 1	ヴィアティン三重	
	2/25 [SUN]	倉敷アブレイズ	3 - 2	アルテミス北海道	
会場:AGF鈴鹿体育館(三重県)					

2023-24 V.LEAGUE DIVISION3 WOMEN RANKING

優　勝	倉敷アブレイズ	11勝4敗 32pt
準優勝	アルテミス北海道	11勝4敗 31pt
3　位	カノアラウレアーズ福岡	8勝7敗 27pt
4　位	ヴィアティン三重	0勝15敗 0pt

本大会を通して代表コメント

鈴木監督

全試合を通じて、本当にたくさんのご声援を頂き、誠にありがとうございました。ホーム・アウェイを問わず、多くの方々が現地に足を運んでくださり、熱意のある応援の中戦うことができ、本当に心強かったです。この優勝は、皆様と共に勝ち取ったものだと深く感じています。今回の結果に満足することなく、これからも一層の挑戦を続けます。引き続きご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。また、シーズンを通してどの会場でも温かく迎えていただき、大会関係者の皆様、各チームのサポーターの皆様、そしてJVL機構の方々に心より感謝申し上げます。これからも倉敷アブレイズは更なる飛躍を目指し、ファンの皆様と共に歩んでいく覚悟です。

キャプテン・大島杏花選手

初めての舞台、初めての環境での試合。開幕当初、私の頭には不安の二文字しかありませんでした。夢の舞台で楽しんで魅せると口では言っていたものの、どんな試合展開になるのか、またどれだけの観客の皆さんに楽しんでもらえるか未知の挑戦でした。一試合ごとに困難の連続でした。勝ちが掴めないとき、思うようにプレーで表現できないとき、ホームゲームでのあの声援、皆さんからの頑張れの一言が私の背中を押し続けてくれました。倉敷アブレイズというチームで、V3リーグという環境で優勝という最高の結果を残せたことをとても誇りに思います。たくさんのご声援、ありがとうございました。これからも地域の活力となれるように頑張ります。

田部咲来選手（最高殊勲選手賞）

初めてのVリーグでの参戦にもかかわらず、最高殊勲選手賞という素晴らしい賞を受賞でき、とても嬉しい気持ちでいっぱいです。
この報告は、まず一番に家族にしました。私にとって家族の喜びが私のバレーボールへの原動力であり、今回良い報告ができてとても良かったです。
また、この賞をもらうことができたのは、一緒に戦ってきた仲間やスタッフ、いつも周りで支えてくださった関係者の方々のおかげです。改めて本当にありがとうございました。
日頃からの感謝の気持ちを忘れず、次に向けて心を新たに頑張っていきます。これからもご支援、ご声援のほど、よろしくお願いいたします。

熱狂と歓声 初のホームゲーム サポーターと共に魅せた V3リーグの新たな舞台

REPORT 02 ホーム戦報告

ホーム連勝！カノアラウレアーズ福岡とヴィアティン三重に快勝

アブレイズはアウェイでの開幕戦を制し、2連勝で臨んだホームゲームでカノアラウレアーズ福岡と対戦。第１セットでは、劉美や田部の攻撃が冴え、アブレイズがリードしていく。第２セットも緊張感ある展開が続くが、田部の連続得点で流れを引き寄せ、アブレイズが2セットを連取。第３セットは接戦となるが、地元ファンの声援に後押しされ、アブレイズが競り勝ち、3-0で勝利を収めた。
翌日のホームゲーム第2戦では、ヴィアティン三重と対戦。アブレイズは序盤からヴィアティンの攻撃に苦しむ場面もあったが、劉美や田部の奮闘で第１セットを奪取。第２セットも矢野や谷口の活躍で流れを引き寄せ連取した。第３セットは激しい攻防が続き、ヴィアティンにセットを奪われてしまう。しかし最終セットではアブレイズが集中力を保ち、田部や矢野の活躍で見事な勝利を手にし開幕から4連勝を飾った。

Result 試合結果

2023年12月2日(土)
会場:水島緑地福田公園体育館

倉敷アブレイズ 3 [25-13, 25-20, 27-25] 0 カノアラウレアーズ福岡

観客動員数:1,614人

2023年12月3日(日)
会場:水島緑地福田公園体育館

倉敷アブレイズ 3 [25-22, 25-20, 23-25, 25-21] 1 ヴィアティン三重

観客動員数:1,518人

コートDJ:ダイナマイトイシムラさんが会場を盛り上げた。

赤いのぼりが会場の外を埋め尽くし、一体感を演出。

アリーナライブゲストパフォーマーに中西圭三さん(2日)、Lugz&Jeraさん(3日)が登場。

始球式では日本ゼオン 渡辺昇水島工場長(2日)と倉敷市 伊東香織市長に挨拶を務めていただきました。

逆境を跳ね返し、井原で燃えた連敗ストップを賭けた熱戦

井原市井原体育館で行われたホームゲームに、多くの熱心なファンが詰め掛けた。開幕戦から６連勝で強さを見せつけていたアブレイズだが、1月27日と28日の2連戦で連敗。首位の座をアルテミス北海道に明け渡していた。そんな厳しい状況の中、迎えたホーム戦。相手は首位のアルテミス北海道。ファンからの熱い声援に後押しされたチームは、強い意志で試合に臨むことができた。
倉敷アブレイズはホームでの激戦で、まずアルテミス北海道に対し3-0でのストレート勝利を収め、首位に返り咲いた。ファンからの熱い応援に後押しされ、第１セットから田部の連続得点で先取。地元の声援を受けて追い上げ、第２セットも連取し、最後は矢野や劉美の活躍で第３セットも制した。
そして続くヴィアティン三重戦でも、ホームの地で強さを発揮し、3-0での勝利を収めた。第１セットでは劉美や大島の活躍でリードを奪い、第２セットも大島や田部のブロックで相手を圧倒。最終セットでは大村の活躍もあり、田部のブロックやスパイクで勝利を決め、連勝を果たした。

大舌井原市長、倉敷市モーターボート競走事業管理者の矢島薫さんが挨拶し、始球式に駆けつけた。

会場の外まで入場する長蛇の列。

試合終了後には選手とのサイン会が行われ、ファンとの交流の場が設けられた。

Result 試合結果

2024年2月3日(土)
会場:井原市井原体育館

倉敷アブレイズ 3 [26-24, 25-23, 25-19] 0 アルテミス北海道

観客動員数:850人

2024年2月4日(日)
会場:井原市井原体育館

倉敷アブレイズ 3 [25-20, 25-15, 25-23] 0 ヴィアティン三重

観客動員数:1,003人

REPORT 03 Ｖリーグ出陣式

Ｖリーグへの新たな決意に興奮の会場

2023-24 V.LEAGUE DIVISION3 WOMENの開幕に向け、10月27日に下電ホテルで「倉敷アブレイズ Ｖリーグ出陣式」が盛大に行われた。出陣式の前には鈴木秀生監督と大島杏花主将を含む4名の選手が参加した記者会見が開催され、今シーズンの抱負を語った。鈴木監督は「倉敷市からVリーグに参戦できることに感謝している。プレーで感動と興奮を与えられるように一生懸命取り組んでいきたい」と決意を述べた。大島杏花主将も「チーム全員がVリーグの舞台に立てることを夢見てこれまで練習に励んできた。地元の皆さんの声援を力にして頑張っていきたい」と意気込みを語った。出陣式には約70名のバレーボール協会の関係者やパートナー企業の方々が参加し、新ユニフォームのお披露目も行われた。そして、アトラクションでは和太鼓やベリーダンスも用意され、Vリーグでの活躍を鼓舞するかのような力強い和太鼓の音色と女性らしさを象徴するしなやかな動きのベリーダンスで会場のボルテージは一気に上がった。最後にはアブレイズの気合の入った「さぁ、行こう！！」「よしっ！！」を会場全員で叫び、下電ホテルからのサプライズで花火が打ち上げられた。

REPORT 04 地域活動報告

倉敷市民スポーツフェスティバル

今年も倉敷市民フェスティバルに参加し、約500名の方にバレーボールを体験していただきました。今年のフェスティバルでは、世界バレーがテレビで放送されていたこともあり、参加者たちはネットの高さや選手の最高到達点に興味津々でした。
特にスパイク体験では、ボールがネットを超える瞬間に嬉しそうな笑顔が見られ、何度も何度も挑戦する姿勢が印象的でした。参加者たちが楽しさを感じながらバレーボールに親しむことができたことは、私たちにとっても大変嬉しい経験でした。
これからもこのような地域活動を通じて、倉敷アブレイズは地域社会との結びつきを強化し、バレーボールの魅力を広く伝えていくことを目指していきます。

アブレイズガーデン水島

初開催のアブレイズガーデンは、水島臨海鉄道栄駅の高架下での開催となりました。水島盛り上げ隊の皆様の力をお借りし、ファイヤーパフォーマンスやキャンドルアートが楽しめるイベントとなりました。多くの出店者も参加していただき、イベント全体を盛り上げることができました。
イベント中には、「アブレイズ頑張れ‼」や「ホームゲーム応援に行きます‼」など、たくさんの応援の言葉をいただき、地域の方々の温かさを強く感じました。水島の皆様との交流の場として、今後も継続的に開催していくことで、地域との結びつきを深め、地元コミュニティに貢献していきます。引き続き、ご支援いただきますようお願い申し上げます。

第6回倉敷リレーマラソン2023

クラブパートナーであるクラブン株式会社のご招待で、アブレイズは第6回倉敷リレーマラソンに参加させていただきました。4時間を約10人のチームでどのくらいの距離を走れるかという種目に挑戦しました。結果としては、122チーム中109位と110位という順位になりました。順位は下から数えた方が早かったですが、一緒に参加された皆様からの温かい応援の言葉や、特別賞を受賞するなど、とても盛り上がった大会となりました。
次回のリレーマラソンでは、さらに地域に愛されるチームとなり、より多くの方々と一緒に楽しむことができるよう、選手一同で更なる努力と挑戦を続けていきます。

REPORT 05 UST合宿

2024年1月9日から18日まで、倉敷アブレイズはフィリピンのサントトーマス大学(UST)を招待して、強化練習会を実施しました。この合宿では、USTの大学生たちが参加し、倉敷アブレイズの選手たちと共に熱心にトレーニングや練習ゲームに取り組みました。USTの大学生は身長が高く、陽気な性格の選手が多く、常に前向きで真剣に取り組んでいました。朝7時半からはフィジカルトレーニングを行い、その後は午前中にボールを使った練習に取り組みました。16時からは高校生や大学生、そして倉敷アブレイズの選手たちとの練習試合が行われ、技術向上や交流を深める機会となりました。このような充実したプログラムを通じて、選手たちは自らのスキルを高め、チームの結束を強化することができました。合宿期間中は熱心なトレーニングだけでなく、倉敷の美観地区やイオンモール倉敷など、地域の観光名所も訪れました。選手たちは疲れを癒し、リフレッシュすることで、より充実した日々を過ごすことができました。この合宿はチーム全体の成長にとって貴重な経験となりました。

REPORT 06 クラブパートナー3社・フィジカルケアパートナー1社決定

[クラブパートナー]

Usagiya　無敵ing　中川電機株式会社

[フィジカルケアパートナー]

ナショナル発条

この度、3社の企業様が新たにクラブパートナー契約を締結し、また1社がフィジカルケアパートナーとしてご協力いただくことになりました。これにより、倉敷アブレイズはますます強固なパートナーシップを築くことができ、地域活性化やバレーボールの振興に向けて一層の協力を得ることができます。今後も各企業様との協力のもと、地域社会への貢献に努めてまいります。

REPORT 07 退団選手のお知らせ

このたび、2023 年度をもちまして、#17 畑美颯選手が退団することとなりました。これまでの温かいご声援に、心より御礼申し上げます。畑美颯選手の活躍に感謝し、これからの新たなステージでのご活躍を心よりお祈り申し上げます。